

化学療法プロトコール

申請日： 平成 26年11月6日 申請医師： 遠野 千尋
 診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
 実施区分： 入外共通

管理番号	C030150	レジメン名： Pani+FOLFIRI
1コース期間	2週	総コース数

備考：
 ・インラインフィルター(0.2μm)を使用。・イリノテカンによる早発性及び遅発性下痢に注意。・パニツムマブによる重度のinfusion reaction(気管支痙攣、低血圧、蕁麻疹、意識消失など)に備えて投与中、または投与終了後1時間はバイタルをモニターする。・皮膚障害対策として、ミマイシ、保湿剤などを処方する。・低Mg血症、電解質異常に注意。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ベクティビックス(パニツムマブ)	6 mg/kg		自動	点滴	day1
2	イリノテカン	150 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	点滴	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

<p>day1 処方 <内服> 臨時 <4mg> デキサメタゾン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 2日</p> <p>注射 <input type="checkbox"/> 外来 化学療法実施 <1> 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 ベクティビックス (パニツムマブ) 6 mg/kg セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆60分で点滴 ★フィルター付き点滴セット使用</p> <p><3> 点滴 パロセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL「タイプC」 1袋 【H】 【6.6mg】 デキサメタゾン注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 デキサメタゾン注射液 3.3mg/1mL 1A ☆15分で点滴</p> <p><4> 点滴 イリノテカン 150 mg/m² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆90分で点滴 ★<レボホリナート>と同時に</p> <p><5> 点滴 レボホリナート 200 mg/m² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆120分で点滴 ★<イリノテカン>と同時に</p> <p><6> 点滴 フルオロウラシル 400 mg/m² セイヨク(生食) <50mL> ◆ 1瓶 ★10分で点滴</p> <p><7> 抗悪性腫瘍剤持続注入 フルオロウラシル 2400 mg/m² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆全量100mLに調整 ☆46時間・シユアーフューザー</p> <p><8> 静注 生食注【シリジ】 オーク20mL ◆ 1本 ☆ポートフラッシュ用</p>	<p>予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法</p>
---	--